

WE21ジャパン相模原はアジアの人々の自立支援、リユース・リサイクル推進を目的とした認定NPO法人です

## 新年のご挨拶

平素よりWE21ジャパン相模原の活動にご支援いただきありがとうございます。  
2年にわたるコロナ禍は、私たちの活動にも大きな影響を与え、一昨年1月に移転したばかりの「こぶち店」を、昨年10月をもって閉店することを余儀なくされました。このことを踏まえ、地域の皆様や、活動団体、行政、学校等とつながり「人や物、思いがつながるWEショップ」をさらに広げ、資源循環活動と民  
際支援事業を進めてまいります。今後ともご支援くださいますようお願い申し上げます。



理事長 三池 良子

## 東日本大震災

# 3.11をわすれない

3月9日(水)～3月11日(金)の売上の50%を支援に

フェアトレード・リメイク品を除く

WE21 ジャパン相模原は

「原発事故当時子どもだった人々に可能な限り検診を受けてもらい、心身の健康と安定を支えていく」  
検診を受けられずにいる子どもたちへの「たらちね」の無料検診活動を支援してきました。

当時10歳だった子どもはすでに成年をむかえています。今後、

「子どもたちが、自分自身の心身の健康を守っていく必要が出てきたこと」  
を子どもたちに伝えていく必要がある  
と「たらちね」は考えています。

そのため当時18歳以下だった子どもたちに

「たらちねこどもドック手帳」の作成と配布をはじめました。

## 「たらちねこどもドック手帳」 の作成と配布を支援します



いわき放射能市民測定室たらちねは、  
2011年3月11日の福島第一原子力発電所の事故による被ばくの被害から子どもたちと地域の人々の健康と暮らしを守るため、地域住民により設立されました。見えない・におわない・感じない放射能による環境汚染と長期的に向き合い、これから先の遠い未来を見据えた活動を行なっています。



# アフガニスタンの戦闘で親を亡くした子どもたちに平和を！

12月16日～18日に行った「クリスマス・キャンペーン」多くの皆さまのご参加有難うございました。

キャンペーンの売上50%、寄付・募金を支援しました

実施団体：平和村ユナイテッド 支援金額：155,000円

アフガニスタンの急激な政変により一番影響を受けている子どもたち。

戦っていた者同士がともに住み暮らすことになる中で、復讐や暴力の連鎖がすでに起こっています。

現地NGO「YVO」を通じて、食料購入のための現金配布(食料配布の可能性も含む)、「ピースセンター」で平和教育を含む教育と精神的サポートが行われます。

戦闘で親を亡くした子どもたちを  
養育する家族自体が深刻な生活の困窮  
に苦しみ、他者を助けられないように  
なっており、こうした子どもたちへの  
影響やしわ寄せが一層懸念されます。



国連(UN)は、アフガニスタンでは  
2021年末までに5歳未満の子ども  
100万人が命に関わる「重度の急性  
栄養失調」のため治療が必要となり、  
この他330万人が急性栄養失調に陥  
る恐れがあると警告しています

## 羽毛(ダウン)布団・ダウンジャケットの回収をはじめます

ダウンは 水鳥1羽から  
わずか10gしかとれません

回収できるもの

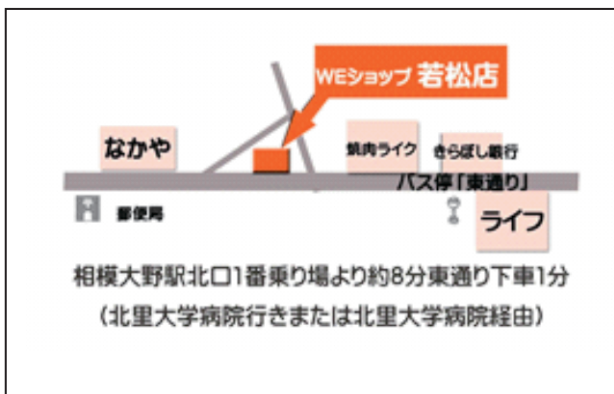
ダウンは大変貴重な資源です。

現在、羽毛布団は専門店で

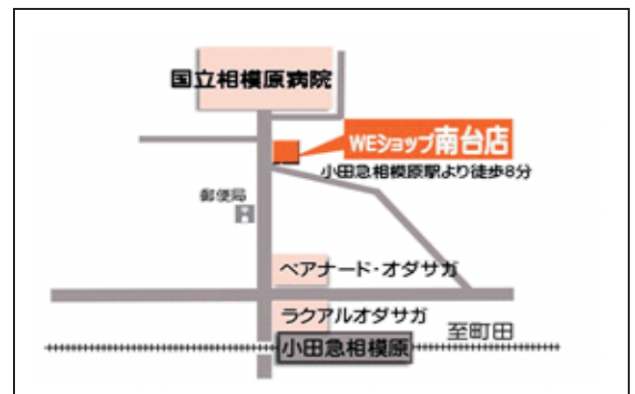
作り変える以外は、ほとんどが廃棄(焼却処分されています)

国内での資源循環を確立するため、羽毛製品の適正な処理  
再資源化のシステム作りを目指して設立された  
「グリーンダウンプロジェクト」に参加し、羽毛の再資源化に  
協力します。

- 「ダウン50%以上」の製品
  - 破れ等がある場合は、羽毛が飛び  
ださないよう透明なビニール袋  
に入れて下さい
- ※ 枕は対象外です



相模原市南区若松 4-13-3  
TEL・042-744-9799



相模原市南区南台 6-15-17  
TEL・042-746-5571



営業時間：平日 11:00~17:00 土曜 12:00~17:00

休業日：日曜・祝日・第2・第4土曜